

## 君津特別支援学校の実践について

君津特別支援学校は、夷隅特別支援学校と同じく県教育委員会が文部科学省の特別支援教育に関する実践研究充実事業として次期学習指導要領に向けた実践研究の委託を受けている中で、文部科学省の研究協力校として、「知的障害のある児童生徒の学習指導と評価の在り方について」の研究に取り組んでいただいています。

児童生徒の障害の多様化に伴い、日頃より個々の教育的ニーズを踏まえたきめ細かな授業づくりや教育実践に取り組んでいただきました。

今回の研究では、各教科等を合わせた指導において、学習の内容・方法・評価について、単元記録表、評価表を用いて整理し、各教科等の関連を明らかにする研究を進めていただきました。

新学習指導要領では、現行でも規定されていたところですが、改めて各教科等を合わせた指導において、各教科の内容が基にあることを確認できるかと思えます。

研究構想図等の資料を拝見しますと、授業と学校の教育課程改善のカリキュラム・マネジメントが実施できているのが分かります。

今後、他校でも取り入れられる実践研究として、教科横断的で系統的な教育課程の編成や、さらに児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた授業づくり等の実践について期待しています。